



Avplov = アウリオン 49号

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2020-12-04 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/10466/00017182

Aurion

アウリオン
2020.12
Vol. 49

特集

contents

特集

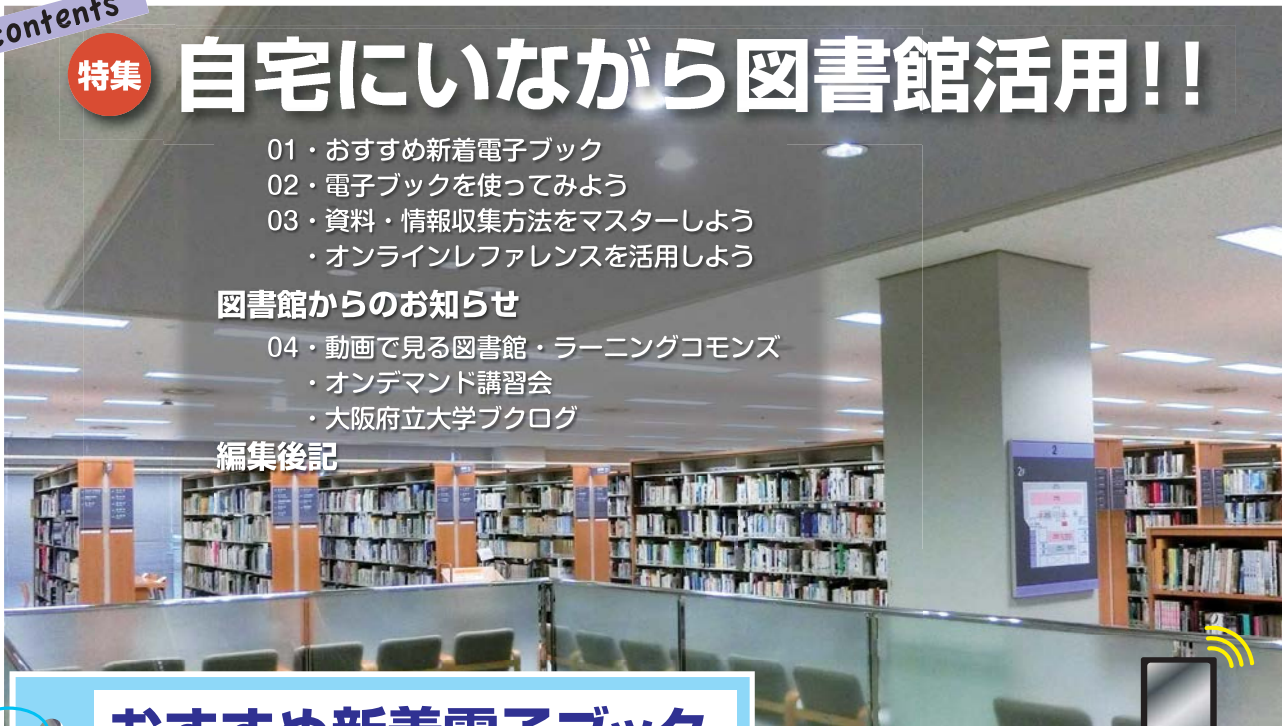
自宅にしながら図書館活用!!

- 01・おすすめ新着電子ブック
- 02・電子ブックを使ってみよう
- 03・資料・情報収集方法をマスターしよう
・オンラインレファレンスを活用しよう

図書館からのお知らせ

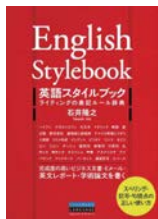
- 04・動画で見る図書館・ラーニング commons
・オンデマンド講習会
・大阪府立大学ブクログ

編集後記



おすすめ新着電子ブック

SSL-VPN 接続を利用すれば学外からも閲覧できます。
2 ページの「電子ブックを使ってみよう」とあわせてご覧ください。



英語スタイルブック ーライティングの表記ルール辞典ー

石井 隆之 (著)

プラットフォーム Maruzen eBook Library

「本書は英語ライティングのための表記上のルールを自主的に学ぶための電子書籍です。大文字、イタリック、句読点などの基本的なルールから、履歴書、ビジネスEメール、発表用スライドのスタイルまで幅広く取り上げ、それぞれ法則と例、注がわかりやすく提示されています。表記上のルールを効率的に学ぶために、本書を活用してみてください。」

藤岡 真由美
高等教育推進機構 教授



日本の海産プランクトン図鑑 第2版【動画付】

松山 幸彦 (著) 末友 靖隆 (編)

岩国市立マイクロ生物館 (監修)

プラットフォーム Maruzen eBook Library

「日本の海産プランクトンに和名を付けた画期的な図鑑。種毎に生態のカラー写真やイラストを使って特徴を紹介。水中を浮遊するプランクトンは水圏生態系を支える重要な生物。海の生態系を学ぶ人には大変有益な図鑑です。」

吉村 直孝
工学域 非常勤講師



統計的自然言語処理 ーことばを扱う機械ー (岩波データサイエンス vol. 2)

岩波データサイエンス刊行委員会 (編)
プラットフォーム Maruzen eBook Library

「単なるテキストマイニングの技術の紹介ではなく、第一線で活躍する研究者や技術者による自然言語処理の考え方が紹介されています。言語学とはまた異なる計算機で言葉扱う難しさや楽しさを感じてください。」

柳本 豪一
人間社会システム科学研究科 准教授



電子ブックを使ってみよう！

電子ブックは、SSL-VPN接続を利用すれば
自宅(学外)からでも読めます。

※ SSL-VPN とはインターネット上のデータ暗号化技術を用いた仮想化プライベートネットワークのことで、これを使って接続すれば、学外からでも学内からと同じようにキャンパスネットワークを利用できます。

詳しくは
こちら



大学生なら知っておきたい レポート・論文の書き方

展示資料の一部を紹介



大学1年生からの
研究の始めかた
西山 敏樹 著

※紙の本も利用できます



大学一年生の
文章作法
山本 幸司 著

※紙の本も利用できます



大学生のための
論文・レポートの
論理的な書き方
渡邊 淳子 著

※紙の本も利用できます



学生による学生
のための
ダメレポート脱出法
慶應義塾大学日吉キャンパス
学習相談員 著

※紙の本も利用できます



最新 英語論文に
よく使う表現 基本編
崎村 耕二 著

※紙の本も利用できます

総合図書館中百舌鳥では12月25日(金)まで紙の本の展示も行っています。羽曳野図書センター、りんくう図書センターに取り寄せることもできます。館内展示資料一覧や電子ブックの一覧はこちら➡

今だから？今こそ！ 語学学習

展示資料の一部を紹介



TOEIC L&Rテスト
やたらと出る英単語
クイックマスター+
テッド 寺倉
上原 ちとせ 著

※紙の本も利用できます



TOEICテスト
究極のゼミ
西嶋 愉一 著

※紙の本も利用できます



キクタン
TOEIC TEST
SCORE 990
一杉 武史 著

※紙の本も利用できます



キクタン 中国語会話
入門編 一聞いてマネ
してすらすら話せるー
氷野 善寛
紅粉 芳恵
海 暁芳 著

※紙の本も利用できます



キクタン フランス語
会話 入門編 一聞いて
マネしてすらすら話
せるー
福島 祥行 著

※紙の本も利用できます

総合図書館中百舌鳥と羽曳野図書センターでは12月25日(金)まで紙の本の展示も行っています。りんくう図書室に取り寄せることもできます。館内展示資料一覧や電子ブックの一覧はこちら➡

そのほかのヨーロッパやアジアの言語の紙の本・電子ブックもあります！

資料・情報収集方法をマスターしよう

動画で学ぶ文献検索法

図書館のウェブサイトでは、文献を探したり調べたりする上で役に立つ「OPAC（蔵書検索）」、「まとめて検索ディスカバリー」、「CiNii」、「Google Scholar」の使い方を1分～5分の短い動画で紹介しています。

動画概要

OPAC（蔵書検索）

OPACでは、所蔵している図書や雑誌を探することができます。
館内のパソコンだけでなく、インターネットでどこからでも利用できます。
府大の図書館の約100万冊の図書の中から、効率よく目的の資料を探すためには必須！

まとめて検索ディスカバリー

2020年度に新しく導入された検索システムです！
OPACで検索できる図書館の図書・雑誌に加え、電子ジャーナル・電子ブックをまとめて検索できます。
この動画を見ればいち早く使い方をマスターできること間違いなし！

CiNii

CiNii（サイニー）は国内の学術論文情報を検索の対象とするデータベースです。
PDFで全文を読める論文があり、国内でどのような論文・研究成果があるのかを調べることができます。
動画では基本的な検索方法から効率的な調べ方までを紹介。1回生には必見の動画です！

Google Scholar

Google ScholarはGoogleの学術文献検索エンジンです。
国内外の学術文献を検索することができるほか、関連文献や引用文献をたどることができます。
動画では基本的な検索方法を紹介しています。

自宅で学ぶための資料 / 情報収集ガイド

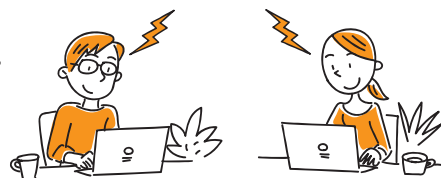
自宅等の学外で学習する際に活用できる資料や情報の収集方法を、「インターネット」編・「府大生だから使える」編に分けて紹介しています。
資料や情報収集のヒントが満載です！

「インターネット」編

無料で利用できる調べ案内、辞書、統計、電子ブック、雑誌記事や論文のデータベース・サイトを多数掲載しています。

「府大生だから使える」編

本学の図書館が契約している電子ブック、電子ジャーナルやデータベースなど、府大生だから活用できる文献情報を紹介しています。
通常は学内からに制限されていますが、SSL-VPNで接続すれば学外からも利用できます。



「動画で学ぶ文献検索法」、「自宅で学ぶための資料 / 情報収集ガイド」は図書館ウェブサイトの学修支援のコーナー（文献を探す・調べる）に掲載しています。
隙間時間を活用して、資料・情報収集方法をマスターしよう！



オンラインレファレンスを活用しよう！

図書や雑誌の探し方、電子ジャーナル・電子ブックの使い方、文献の探し方など、わからないことや困ったことがあれば、レファレンスサービスで図書館員にサポートしてもらうことができます！

オンラインレファレンスを利用すれば、図書館に足を運ばなくても助けが得られます。
※このサービスを利用するためには大学から付与されているメールアドレスが必要です。



オンラインレファレンスサービス受付フォームはこちら

総合図書館中百舌鳥を利用してみよう！

● 動画で見る図書館・ラーニングcommons



動画で見る図書館・ラーニングcommonsの視聴はこちら



総合図書館中百舌鳥の入館方法や各フロアの案内、B2棟とC5棟にあるラーニングcommonsの入室方法や概要を短い動画で紹介しています。
まだ府大の図書館に馴染みのない方は是非ご覧ください。

おすすめ!

オンデマンド講習会

図書館の使い方をもっと詳しく知りたい!という方には、図書館ツアー(オンデマンド講習会申込より)をおすすめします。

希望の日時に、約30分間かけて実際に図書館内を歩きながら利用方法や館内の説明を聞くことができます。

また、オンデマンド講習会では、図書館ツアーだけでなくOPAC(蔵書検索)の使い方やデータベース利用方法など、希望時間・希望内容に合わせて講習を受けることができます。

是非ご利用下さい。

一人でも申し込みます!



オンデマンド講習会について詳しくはこちら



更新中

大阪府立大学ブクログ



大阪府立大学ブクログはこちら

図書館では、おすすめの新着本や学生選書図書などをブクログで紹介しています。

ブクログでは、本の内容紹介や他のユーザーのレビューを読むことができます。



アウリオン Vol.49

編集後記

アウリオン49号をご覧いただきありがとうございます。

今年度前期は新型コロナウイルス感染拡大防止のため授業がオンラインになり、学生の姿をあまり見かけることのない非常にさびしい期間が続いていました。後期は対面授業が一部再開されたこともあり、図書館にも学生の姿が少しずつ戻っています。

オンライン授業など自宅学習の時間が増える中、図書館は少しでも学習に役立つ情報をお届けしたいと思っています。今回の掲載内容も含め、わからないことがあれば気軽に図書館にお問い合わせください。

アウリオンは次号で50号を迎えます。図書館のことをもっと知って頂けるような内容満載でお届けする予定です。次号もご期待ください。(図書館職員S)

図書館の最新情報を随時更新中!

